住民説明会での主なご質問と回答について

2025 年 10 月 24 日
東京電力パワーグリッド株式会社

＜生活への影響について＞

上水・下水の使用制限はあるか

・現時点において、上水道・下水道共に制限は生じておりません。

道路陥没する可能性はあるか

・損傷した流域下水管は、安定した粘性土層と固い砂礫層の下に埋設されています。
・事故発生地点の地盤は非常に固い砂礫層であり、現時点で、直ちに大規模な陥没が発生する可能性は低いと想定していますが、9 月 29 日に開催された「流域下水道管破損事故対策検討委員会」でのご助言を踏まえ、モニタリングの強化ならびに追加対策の必要性を神奈川県・相模原市とともに早急に検討してまいります。

道路が使えなくなるのか

・現在、流域下水管内の堆積物を除去する作業を行っております。この作業により交通規制をさせていただくことがございます。
・また、損傷した流域下水管の復旧工事においては、交通規制によってご迷惑をおかけする場合もありますが、車両や歩行者の通行を確保するなど、交通への影響を最小限にするとともに、安全最優先で工事を進めてまいります。

＜原因・責任について＞

なぜ流域下水管があることが分からなかったのか

・埋設物の調査を行っておりますが、損傷させた流域下水管を認識できていませんでした。
・当社が発注した埋設物調査業務において、調査が一部不足していたことが大きな要因と考えており、引き続き、詳細な原因究明を行ってまいります。

＜復旧工事について＞

復旧の見通しは立っているのか

・現在、流域下水管内の堆積物除去や地下水の止水対策に取り組んでおります。
・復旧工事の方法は、神奈川県・相模原市と協議を行い、「流域下水道管破損事故対策検討委員会」からもご助言いただきながら検討している段階であり、具体的なスケジュールはお示しできません。
・地域の皆様への影響が最小限となるよう、最適な案を検討してまいります。

地下水の止水対策はどのようなことを行うのか

・東電シールドと流域下水管の隙間から地下水が流れ込んでいることから、止水材（薬液など）を充填することで地下水の流入防止を計画しています。

以　上